

沿岸養殖通報(第1報)

【種がき 平成22年7月16日】

宮城県水産技術総合センター 東部地方振興事務所水産漁政部
宮城県漁協各支所青年部・研究会

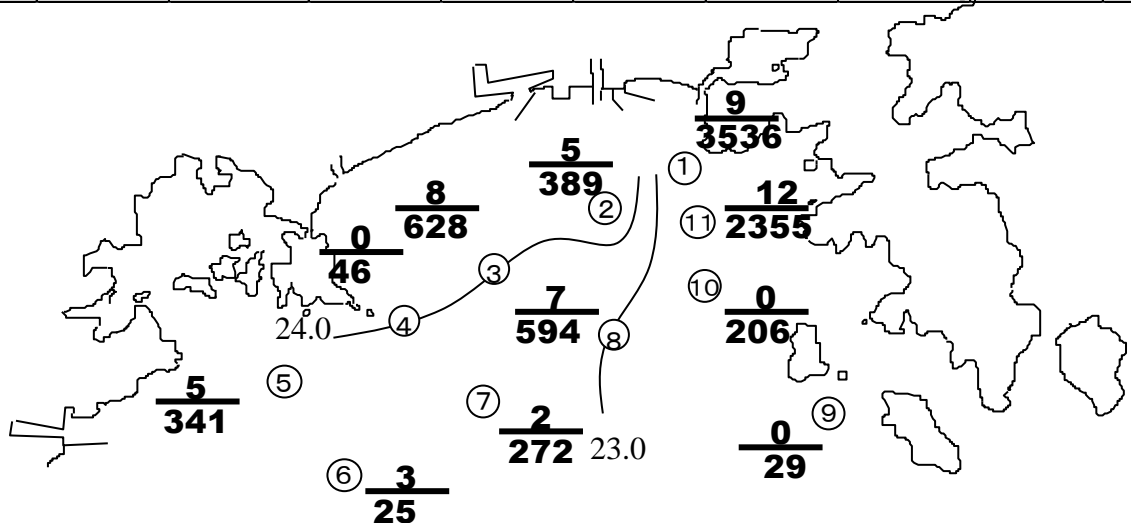
本日、種がき浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。また、熟度調査、試験連への付着状況をお知らせします。

[概況]

1. 石巻湾の表面水温は22.0~24.2℃, 比重13.7~23.4でした。
2. 石巻湾奥のSt1と11で殻長100~200μmの中型幼生を中心に2~3000個/100L観察されています。また、一部の漁場では殻長200μmを超える幼生が数十~150個/100L観察されています。
3. 研究会の調査では、石巻湾地先において殻長100μm以下の小型幼生が2000個/100L観察されています。
4. 7月14日の熟度調査において桃浦のサンプルで熟度指数の低下が見られ、また周辺地先からも産卵情報が寄せられたため、牡鹿半島周辺で産卵があった模様です。
5. 研究会による調査では、石巻湾東岸の地先漁場で殻長100μm前後の小型幼生が数万個/100L観察されています。

▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果(7/16)

H22 7月16日 9:13~10:42 曇り		サイズ(μm)別幼生数(個/100L)							
調査点	表層水温(°C)	比重(σ15)	透明度(m)	<100	100~150	150~200	200~250	250<	合計
1	22.0	21.7	6.0	27	2,649	704	147	9	3,536
2	24.2	13.7	2.0	6	263	95	20	5	389
3	24.0	20.2	4.0	3	327	250	40	8	628
4	24.0	20.2	4.0	3	26	15	2	0	46
5	23.6	20.1	3.0	2	160	125	49	5	341
6	23.5	23.1	11.0	1	6	10	5	3	25
7	23.2	20.0	4.0	32	161	62	15	2	272
8	23.0	19.9	4.0	0	189	360	38	7	594
9	22.8	23.4	8.0	7	18	3	1	0	29
10	22.8	21.9	6.0	4	92	87	23	0	206
11	22.0	22.2	6.0	6	1,680	594	63	12	2,355



上段:付着期(250μm以上)幼生数、下段:全幼生数

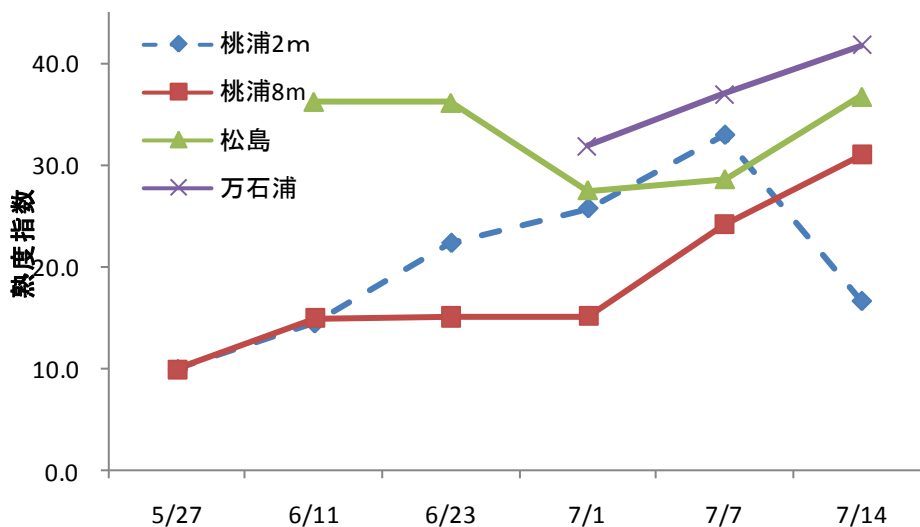
▼研究会による調査結果

観測研究会	調査点	月日	水温 (°C)	比重	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					合計
					<100	100~150	150~200	200~250	>250	
鳴瀬町	椿山	7月15日	22.4	16.0	5	2	0	0	0	7
	中の浜		21.0	12.0	8	4	0	0	0	12
	津島		22.0	18.0	3	66	16	11	1	97
	石浜		21.3	20.0	8	8	0	2	1	19
	鐘島		21.0	20.0	49	13	0	2	0	64
石巻湾	松前	7月16日	22.0		300	150	80	0	0	530
	基幹滞		22.2		2,000	150	80	2	0	2,232
	尾崎		21.5		300	100	20	0	0	420
	生草		21.5		300	50	40	15	0	405
	新免4号(沖)		21.7		200	100	50	3	0	353
	新免4号(岸)		21.3		100	30	25	2	0	157
	長浜(東)		21.6		500	100	30	1	0	631
	長浜(西)		21.8		1,000	150	20	0	0	1,170

○研究会の調査結果

殻長100μm未満の幼生が100~2,000個/100L 観察されている漁場もある。

▼熟度調査結果

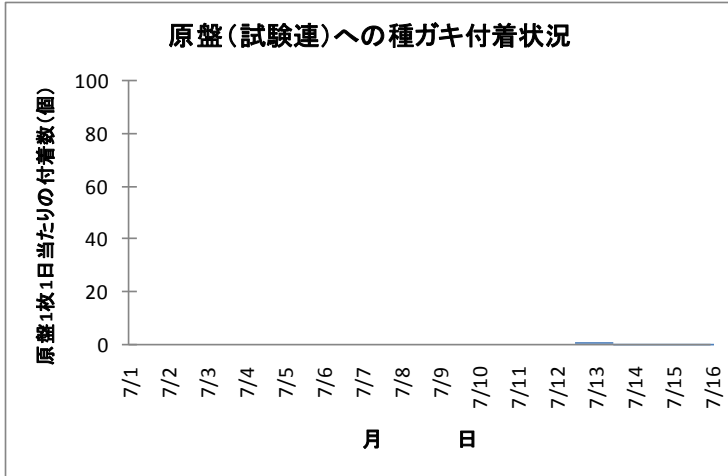


※万石浦は石巻湾支所研究会調べ

7月1日の調査では松島, 7月14日の調査では桃浦2mのサンプルでそれぞれ熟度指数の低下が見られ, これらの漁場ではこれらの期間に産卵があったと考えられる。

▼試験連への付着状況

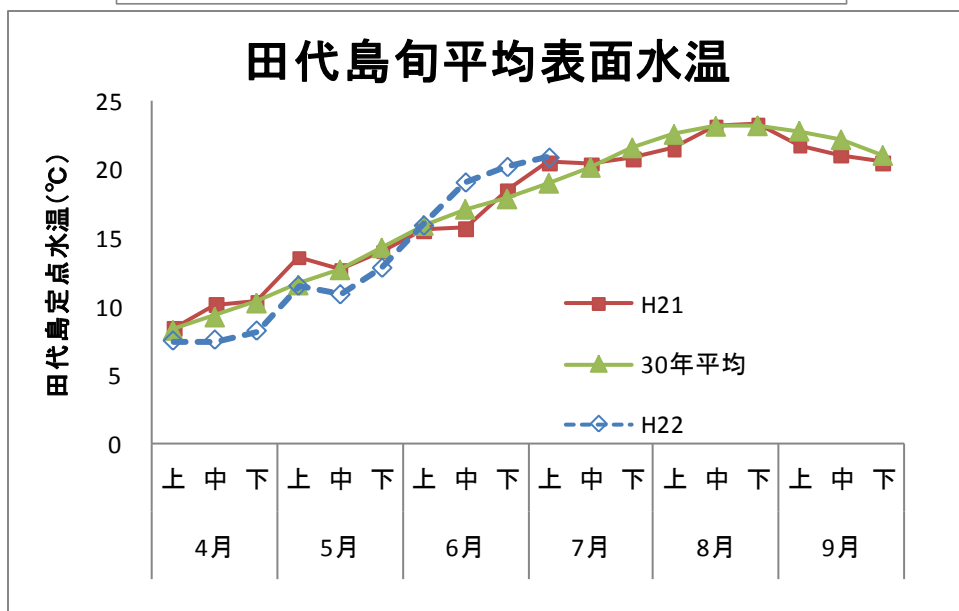
○ 7月1～16日のあいだ、試験連への付着は原盤1枚1日あたり、0～0.5個で、ほとんど観察されていない。



▼水温の動向

○田代島定点の旬平均水温(表層)

6月上旬以降は平年より高めで推移している。



▼東北地方の1ヶ月予報(7月16日仙台区気象台発表)

1週目(7月17日～7月23日):

気圧の谷や前線の影響で曇りの日が多く、期間のはじめと終わりは雨の降るところがあるでしょう。期間の中頃は晴れる日がある見込みです。

平均気温は高い確率が60%です。

2週目(7月24日～7月30日):

天気は数日の周期で変わってでしょう。雷雨の起こりやすい時期がある見込みです。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

3～4週目(7月31日～8月13日):

天気は数日の周期で変わってでしょう。東北地方は、平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

[連絡事項]

- この1週間ほどの期間に産卵された中、小型幼生が沖合の一部の漁場で観察されております。地先の幼生調査を強化して下さい。
- 各地先での浮遊幼生観測結果は随時、水産技術総合センター養殖生産部までFAX(0225-97-3444)で連絡下さい。
- 本通報の内容は当センターのホームページ<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>でもご覧になれます。
- 次回の通報発行は7月20日(火)の予定です。